

英国クルーズ船 入港おもてなし

宇野港で出店やダンス

英国のクルーズ船「カレドニアン・スカイ」の入港をもてなすイベント「Ship's log21」が18日、玉野市の宇野港第一突堤緑地であった。玉野市内の高校の生徒や卒業生らが主体となって出店や踊りなどを企画し、多くの家族連れらが訪れた。

玉野商高の生徒たちは瀬戸内地方の特産品だけで作

った「せとうちおむすび」を販売。玉野産の雑穀や直島産の塩などを使用したこだわりの一品で、多くの来場者が買い求めた。ステージでは玉野高吹奏楽部の演奏やバトン部のダンスが行

われ、輪投げやしゃぼん玉のブースは多くの子供たちでにぎわった。

客船にはオーストラリアやニュージーランドの観光客らが乗っており、金沢を出港し、韓国や広島などを経由して宇野港へ立ち寄った。19日には目的地の大阪に到着予定。イベント事務局長の井野友貴さん(19)は「晴れてよかった。港ののんびりした雰囲気客船の乗客と一緒に楽しめてうれしい」と話した。(小瀬康太郎)



「カレドニアン・スカイ」の前でダンスを披露する玉野高バトン部の生徒たち＝玉野市築港1丁目